

第 133 回 岩手小動物臨床研究会 (IVC) のご案内

驚くような猛暑の毎日ですが、皆様お元気ですか。しばらくのご無沙汰でした。来月は3学会、10月はメープルと学会も続いています。このたび岩手大学小動物内科学研究室の神志那弘明先生は岐阜大学の准教授として栄転が決まり、10月から新しい職場でのスタートとなります。神志那先生は岩手大学に赴任されてから神経病学のエキスパートとしてご活躍され、遠くは宮城県・福島県などからも先生を頼っての症例依頼が来ております。また、IVC でも、話題提供をしていただき、大変お世話になりました。この度は准教授へのご栄転ですので、また新たなご活躍の場を岐阜に定め一層のご発展を願っているところです。今回のIVCは定例日ではありませんが、神志那先生のこれまでのご尽力とこれからのご発展を願って、記念の症例発表と懇親会を企画いたしました。たくさんの皆様のご参加をお待ちしています。また、3学会の予演会も行いますので、発表予定の先生方どうぞ、お持ちより下さい。

—記—

日時 : 9月 9日(木) 午後7時より8時半
場所 : 岩手大学 農学部 1号館2階 会議室

1. 話題 : 「犬の椎間板ヘルニアの診断と治療ガイドライン」
演者 : 岩手大学小動物内科学研究室 神志那弘明 先生
2. 3学会予演会

<神志那先生を囲む会>
IVC 終了後、9時より、別途、ご案内いたします。